

次の時代に向けた「新しい言葉の学び」

さまざまな社会的な課題を見据えた
資質・能力の育成が求められる時代に対応して、
新しい言葉の学びをひらきます。

1 主体的・対話的で深い学びを実現する

- ① 生徒が見通しをもって、主体的・対話的に学習に取り組むことができる「**学びナビ**」を設けました。
- ② 生徒が自ら課題を発見し、深く考えるための「問い」を、**SDGsの視点**を取り入れて開発しました。

2 確かな言葉の力を身につけ、生かす

言葉による見方・考え方をはたらかせ、
〔知識及び技能〕〔思考力、判断力、表現力等〕の習得と活用をとおして、国語力を向上させる工夫をしました。

目次

次の時代に向けた「新しい言葉の学び」	2
新しい時代の国語学習を切り開く	4
教科書の構成と特色	6
1 主体的・対話的で深い学びを実現する	
学びナビ	8
SDGs	12
2 確かな言葉の力を身につけ、生かす	
読むこと（文学的文章・説明的文章）	14
伝統的な言語文化	18
話すこと・聞くこと／書くこと	20
メディアと表現	21
読書	22
語彙／情報の扱い	23
言葉・漢字／学びのチャレンジ	24
まなびリンク	25
言葉の自習室／教科横断	26
校種間の接続	27
表紙／学びのユニバーサル	28
デジタル教科書・デジタル教材	29
指導書・教材品	30
教育出版の国語教科書	31
言葉と向き合い、「学び」を生み出す	31

物語と言葉

小川洋子

私が不思議に思うのは、物語は言葉で成り立っているのに、それに没頭している時、自分が無言の世界にいる気持ちになることです。登場人物たちと会話を交わしながら、同時に無言の安らかさに浸っているのです。

人はよく、「言葉にできないくらい感動した」と言います。人間にとって本当に大事な真実は、無言の中に潜んでいるでしょう。だからこそ私たちの傍らにはいつも、物語が寄り添ってくれているのです。



小川洋子（おがわ ようこ）

岡山県に生まれた。小説家。

一九九〇年、『妊娠カレンダー』で第一〇四回芥川賞を受賞。二〇〇七年より現在まで、芥川賞選考委員を務める。作品に『博士の愛した数式』『ミナナの行進』『ことり』『約束された移動』などがある。

本教科書3年生に『なぜ物語が必要なのか』を書き下ろし。

新しい時代の国語学習を切り開く

児玉忠

●国語の「学び方」を学ぶ

「国語をどう勉強すればいいの?」という生徒たちの声に応えます。

●日本の「言葉と文化」を学ぶ

多様な言語活動をおおして、言葉の仕組みや日本語文化の魅力を学びます。

●現代の「地球規模的な課題」を学ぶ

国連の「SDGs(持続可能な開発目標)」を国語科の視点から広く深く追究します。



児玉忠 (こだまだし)

宮城教育大学教授。

平成二十九年度告示「中学校学習指導要領 国語」学習指導要領等の改善に係る検討に必要な専門的作業等協力者。

○次期学習指導要領が目指すもの

言語能力を育成する役割を担う国語科においては、「言葉による見方・考え方」をはたらかせ、「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等(A話すこと・聞くこと、B書くこと、C読むこと)」「学びに向かう力・人間性等」を「言語活動」をおおして育成することが求められます。

そのためには、必然性のある「言語活動」を単元に位置づけ、その背後に「言葉による見方・考え方」がしっかりと機能するよう学習過程を構想することが重要です。

【資質・能力】

学びに向かう力・人間性等

学びを調整する力
粘り強く取り組む力、等

知識及び技能

言葉の特徴や使い方
情報の扱い方
我が国の言語文化

思考力・判断力・表現力等

A話すこと・聞くこと
B書くこと
C読むこと

【国語の授業】

言葉による見方・考え方 + 言語活動

(「主体的・対話的で深い学び」による授業改善)

○教育出版が目指す新しい時代に向けた教科書

1 主体的・対話的で深い学びを実現する

①「学びナビ」で国語を自覚的に学ぶ

生徒たちが国語の「学び方」を自覚的に習得し活用できるように、「学びナビ」と名付けた「ラム」を新たに開発し、教材の冒頭に位置づけました。

「学びナビ」では、教材を生徒が自覚的に学ぶための「知識」と「方法」を具体的に示しています。

▼2年P 246『走れメロス』



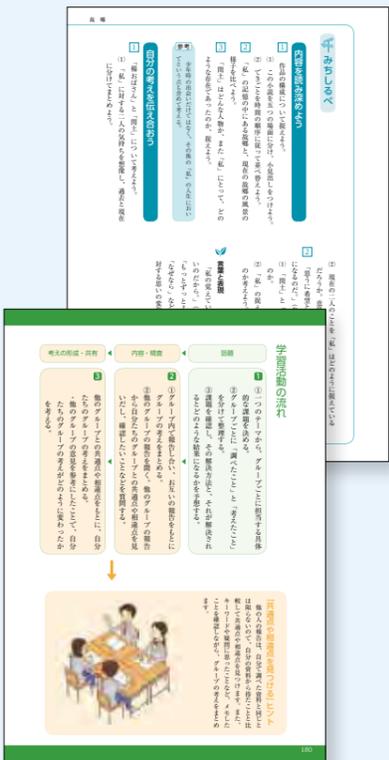
▲1年P 41『資料から得た根拠をもとに意見文を書く』

2 確かな言葉の力を身につけ、生かす

生きてはたらく言葉の力を育成する

「知識及び技能」と「思考力、判断力、表現力等」それぞれの内容を螺旋的、反復的に学習し、習得と活用をおおして、学習過程を明確にするための多様な教材を取り上げました。

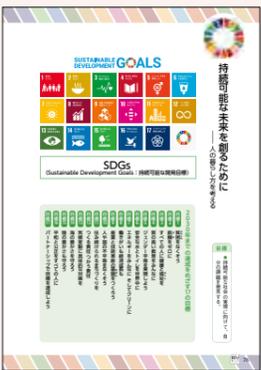
▼3年P 195『故郷』



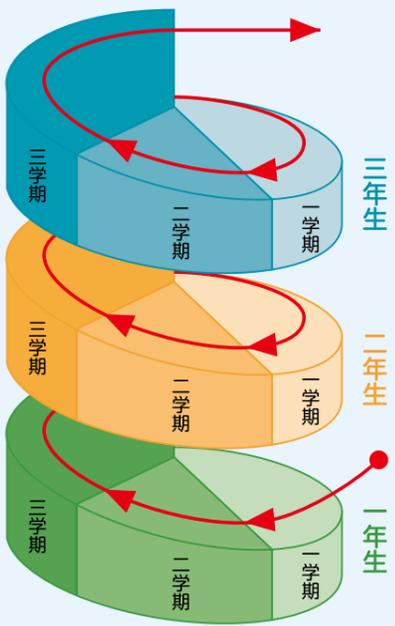
▲1年P 180『調べた内容を聞く』

②「SDGs」から課題を広く深く考える

現代の課題である「SDGs(持続可能な開発目標)」を国語科の視点で捉えます。自ら問いをもち、考えを交流し、深い学びを実現するために、全学年に新たな教材を開発しました。



▲1年P 76『持続可能な未来を創るために——一人の暮らし方を考える』



教科書の構成と特色

各単元では、領域や指導事項に偏りがなく、学習時期も考慮しながら、バランスよく教材を配置しています。

1年目次

小教材、「言葉の自習室」(⇒P 25) など 1年間の学習

単元	主題	目次
一	表現/対話/思想	言葉とは何か 加藤 周一 言葉の地図 この教科書を使う皆さん 詩 ふしぎ 金子みすゞ 小説 桜葉 田丸雅智 お気に入りの一品を紹介する 言葉と社会 1 言葉とコミュニケーション 文法の小窓 1 言葉の単位
二	自然/環境/科学	説明 自分の脳を知っていますか 池谷裕二 資料から得た根拠をもとに意見を書く 漢字の広場 1 漢字の部首 言葉の小窓 1 日本語の音声 内容を整理して説明する
三	人権/多様性/平和	読書 ベンチ ハンス・ペーター・リヒター 上田真由子訳 全ては編集されている 池上彰 写真で「事実」を表現する 漢字の広場 2 画数と活字の字体 材料を整理して案内文を書く
四	自然/環境/科学	総合(SDGs) 持続可能な未来を創るために——人の暮らし方を考える—— 「エンカル」に生きよう 末吉里花 説明 森には魔法つかいがある 高山重篤 文法の小窓 2 文の成分 根拠を明確にして意見を書く 広告の情報を考える
五	伝統/文化/歴史	古文 昔話と古典 箱に入った桃太郎 古文 物語の始まり 竹取物語 漢文 故事成語 中国の名言 読書 蜘蛛の糸 芥川龍之介
六	身体/生命/家族	詩 河童と蛙 草野心平 小説 オツベルと象 宮沢賢治 随筆を書く 言葉の小窓 2 日本語の文字
七	近代化/国際社会/共生	説明 子どもの権利 大谷美紀子 言葉と社会 2 イメージを言葉にする 調べた内容を聞く 漢字の広場 3 漢字の音と調
八	伝統/文化/歴史	報告 言葉がつなぐ世界遺産 橋本典明 参考 地域から世界へ——ものづくりで未来を変える—— 関根 由子 読み手を意識して報告文を整える 文法の小窓 3 単語のいろいろ 発言を結びつけて話し合う 漫画で「物語」を表現する 漢字の広場 4 熟語の構成
九	自己/他者/物語	詩 四季の詩 安西冬希/ジャン・コクトー 堀口大祐訳 八木重吉 三好達治 小説 少年の日の思い出 ヘルマン・ヘッセ 高橋 健二訳 言葉の小窓 3 方言と共通語

1 主体的・対話的で深い学びを実現する

2 確かな言葉の力を身につけ、生かす

1 主眼的・対話的で深い学びを実現する

2 確かな言葉の力を身につけ、生かす

言葉の地図
教科書の内容を見通すための、教科書の仕組みや使い方、教材の学習内容の一覧。

学びナビ
教材文や学習活動の前に、その教材での「学び方」を示し、学習へのかまえをもたせる。
↓ P 8 ~ 11・20・21・別冊①

総合(SDGs)
SDGsの課題をとおして、「問い」力を養う。
↓ P 12 ~ 13・別冊②

教材文から、印象的な一節を抜き出し、学習の動機づけとする。

読書への招待①
読書作品とあわせて、図書館や情報の活用も紹介。
↓ P 22

メディアと表現
情報モラルやメディア・リテラシー。
↓ P 21

古典
我が国の伝統的な言語文化を代表する古文・漢文。
↓ P 18 ~ 19

読書への招待②
代表的な近代文学の名作と作者を紹介。
↓ P 22

言葉と社会
実社会での表現力、「コミュニケーション力」に関するコラム。
↓ P 20

言葉の小窓・文法の小窓
日常生活における言葉のはたらきを意識つけるコラム。
↓ P 24

学びのチャレンジ
全国学力・学習状況調査や高校入試などを見据えた思考力を育成。
↓ P 24

広がる本の世界 1~9
各単元に設けたキーワードに関連する図書を紹介。
↓ P 22

言葉と文法 解説編
言葉の特徴や使い方を着実に習得するための解説。
↓ P 24

語彙・情報の扱い方
学習に必要な用語、理解や表現に役立つ言葉のまとめ。
↓ P 23・別冊④

四季のたより 春・夏・秋・冬
日本の季節感を味わえる、和歌・俳句の名作。
↓ P 19

言葉とは何か 加藤 周一

言葉の地図 この教科書を使う皆さん

詩 ふしぎ 金子みすゞ

小説 桜葉 田丸雅智

お気に入りの一品を紹介する

言葉と社会 1 言葉とコミュニケーション

文法の小窓 1 言葉の単位

説明 自分の脳を知っていますか 池谷裕二

資料から得た根拠をもとに意見を書く

漢字の広場 1 漢字の部首

言葉の小窓 1 日本語の音声

内容を整理して説明する

読書 ベンチ ハンス・ペーター・リヒター 上田真由子訳

全ては編集されている 池上彰

写真で「事実」を表現する

漢字の広場 2 画数と活字の字体

材料を整理して案内文を書く

総合(SDGs) 持続可能な未来を創るために——人の暮らし方を考える——

「エンカル」に生きよう 末吉里花

説明 森には魔法つかいがある 高山重篤

文法の小窓 2 文の成分

根拠を明確にして意見を書く

広告の情報を考える

古文 昔話と古典 箱に入った桃太郎

古文 物語の始まり 竹取物語

漢文 故事成語 中国の名言

読書 蜘蛛の糸 芥川龍之介

詩 河童と蛙 草野心平

小説 オツベルと象 宮沢賢治

随筆を書く

言葉の小窓 2 日本語の文字

説明 子どもの権利 大谷美紀子

言葉と社会 2 イメージを言葉にする

調べた内容を聞く

漢字の広場 3 漢字の音と調

報告 言葉がつなぐ世界遺産 橋本典明

参考 地域から世界へ——ものづくりで未来を変える—— 関根 由子

読み手を意識して報告文を整える

文法の小窓 3 単語のいろいろ

発言を結びつけて話し合う

漫画で「物語」を表現する

漢字の広場 4 熟語の構成

詩 四季の詩 安西冬希/ジャン・コクトー 堀口大祐訳 八木重吉 三好達治

小説 少年の日の思い出 ヘルマン・ヘッセ 高橋 健二訳

言葉の小窓 3 方言と共通語